

辻堂公民館サークル共催事業

湘南の風物詩

「ボウフウ狩り」

～湘南海浜植物育成会の歩みとともに～

かつて辻堂海岸にはセリ科の「ハマボウフウ」がたくさん自生し「ボウフウ狩り」という文化がありました。

開発の流れの中で、一度なくなってしまったハマボウフウをもう一度よみがえらせようと、今から28年前、辻堂公民館の呼びかけで集まった男性たちのグループによりハマボウフウの復活が始められました。

その後、**湘南みちくさクラブ**として活動が引き継がれ、25周年を機に**湘南海浜植物育成会**に名称を変更、これまでに多くの方々が関わり、活動の成果も得られました。

今回、その歴史と成果、これからについて講演したいと思います。

日 時：2023年11月11日（土）

午後2時～3時30分（開場：午後1時30分）

演 者：湘南海浜植物育成会 村山純二

場 所：辻堂公民館 3階ホール

定 員：50人（参加費無料）

申込み：10月18日（水）から

電話または来館で

（平日午前8時30分～午後5時）



ハマボウフウの花

申込み・問い合わせ：辻堂公民館 0466(34)9151